

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 福岡県大牟田市立倉永小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒837-0906  
福岡県大牟田市大字倉永1307番地

E-mail : kuranaga-es@st.city.omuta.fukuok.jp

Website : \_\_\_\_\_

児童生徒数：男子 134名 女子 108名 合計 242名  
 児童・生徒の年齢 7歳～12歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。  
 ※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ  
 いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1年 「むかしあそびをしよう」(伝統文化・福祉教育)

「こま・竹馬・竹とんぼ・おはじき・お手玉・けん玉・羽子板・めんこ・まりつき」など、昔から伝わる遊びや自分たちの知らない遊び、その遊び方のコツを1年生の祖父母をゲストティーチャーとして招き、教えてもらった。学習後も、雨の日などには、子どもたち同士でできるようになった昔遊びのコツを教え合いながら楽しく遊んでいた。

## 2年 「ぐんぐんのびろ」(食育)

春との違いを見つけるために、秋・冬見つけの探検で、学校の近くのグッディに寄り、その時に、冬野菜の苗ものや種を見つけ、買ってきた。袋にかいてある育て方を参考にし、畑の耕しから種まき、肥料や水やり、間引きや草とり、収穫という一連の食材を育てる体験をした。途中途中で、野菜による葉の違いや背丈等の変化を観察した。栽培の大変さや収穫の喜びを味わわせ、自分で作ったものを食することで食の大切さも学んだ。

## 3年 「ワクワクドキドキお話探検隊」(思いやりの心・人権)

読み聞かせボランティア「クレヨン」の方をゲストティーチャーとして招き、読み聞かせの仕方(アニメーション等)を学んだ。そして、学んだことを生かして、入学説明会で来校する来年児が喜ぶような読み聞かせ会を計画させ、各班、役割を決めたり小道具を作ったりして練習に取り組んだ。読み聞かせが終わって、相手が喜ぶにはどんな関わり方が大切かを考えさせた。

## 4年 「日本の文化に親しもう」(伝統文化)

音楽の「お祭りや民謡めぐり」の学習で、いろいろな国の音楽を聴くことによって、日本の伝統的な文化(太鼓、お茶、お花)に興味を持たせ、自分が関心を持っていることについて図書室の本やインターネットで調べさせた。

太鼓については、GTを招いて、太鼓の歴史やたたき方を教えてもらい、学習発表会において4年生全員で神龍太鼓を披露した。

お茶(茶道)では、GTを招き、お茶の歴史を学んだり、実際にお茶をたてたりして、日本の伝統文化のよさを体験した。

## 5年 「今、地球が危ない！」(環境教育)

川の水や空気等、私たちが知らず知らずのうちに汚してしまった様々な環境を図書館の本やインターネットによる情報を資料として調べ、今私たちにもできる環境保全を見つけ出し、模造紙や画用紙にまとめ、発表会を行った。地球温暖化や森林破壊、酸性雨等、国語科、社会科で学習した内容と結びつけて学習を進めた。

## 6年 「ぼくが考えるクリーンエネルギー」(環境)

国語の教材文や総合的な学習の時間において、化石燃料に頼ってきた我が国のエネルギー事情と福島の子力発電事故にみる原発エネルギーの恐ろしさを調べ、一番クリーンで、しかも安全であると考えた発電方法について、インターネットや図書館の本やデーターをもとに考え、リーフレットを作った。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）